

2024年度 ろぜっと保育園

9月のおたより

7(土)…夏祭り

11日(水)・25日(水)…長子さんリズム

27日(金)…誕生日会

5歳児水泳教室…Aチーム5・19日 Bチーム12・26日

※ 9月より、竹田先生・星野先生・小泉先生(作業療法士)が保育補助としてクラスに入っています。よろしくお願いします。



園長 武谷真未

長い夏休みが終わり、保護者も弁当地獄から解放されましたね。どうして横浜市は中学、高校で給食が出ないのでしょうか…。

7日は子どもたちが楽しみにしている夏祭りです。毎年保護者会の役員さんが楽しい催し物を企画、運営してくれています。職員も一丸となって祭りを盛り上げ、お手伝いさせていただきますので、よろしくお願いたします。

主任 荒井敬子

8月ごろから台風が多くなり…我が家は体調不良が続きました。早寝早起きをしたいけれど、夜中に咳で目が覚めてしまいなかなか寝付けぬ日々が続きました。最近やっと子どもたちの調子が戻ってきたので、早寝早起きを頑張ろうと思っています。

9月も引き続き暑い日はプール遊びをしますので、準備をお願いいたします。終了する際には、またお知らせいたします。

子育て支援

9月は祝日が多く、ひろばがお休みの日が多くなっておりますが、各イベントは行っております。きょうだい児の方々の参加をお待ちしております。

0歳児 たんぽぽ組

先月はボディペインティングをしました！

絵の具制作の時は少し嫌がる子もいたのですが、全身に絵の具がついても大丈夫でダイナミックに遊んでいたのびっくりしました。

まだ暑い日が続くそうなので、もう少しプールに入ろうと思っています。引き続きプールの準備をよろしくお願いします。涼しい日はお散歩に行き、外でもたくさんからだを動かしていこうと思います。

第1週の土曜日は夏まつりですね！0歳児も足形と写真付きのキーホルダーを作りました。是非、物販ブースに足を運んでもらえたらと思います！買ってくださいー！

1歳児 すみれ組

8月もたくさんプール遊びを楽しむことができました！

7月当初より遊び方もダイナミックになり、首まで浸かったり水のかけ合いをしたりと先生達も濡れながら楽しんでます(笑)9月前半もまだまだ暑い日が続くと思うので、残り少ないプール遊びを楽しんでいきたいです。

また、涼しくなったら散歩が始まります！そろそろ靴を履いて歩きたいなと思っています。今まで行けなかった裏道の凸凹した道も虫や植物探しをしながらたくさん歩こうと思います。靴の準備のお知らせは後日しますので準備のご協力をお願いいたします。沢山歩けるよう、リズム運動や障害物遊びでからだを動かしていきたいと思ひます！

2歳児 ぼたん組

台風が多く、不安定な気候が続いていますね。大好きなプールに入れない日が続く、少し残念そうなぼたん組のみんなです。最近、ルールがわかる遊びが増えてきました！椅子取りゲームにフルーツバスケット、氷鬼、しっぽとりなどなど…。悔し泣きする子や負けちゃったけど泣くのを我慢するような姿を見て、「賢くなったなあ」と担任達は密かに嬉しく思っています。

9月7日(土)は夏祭りですね！子ども達と一緒にカードケース(プール写真入り)と、アンブレラマーカーを作りました！とっても可愛くできたので、ご購入いただけたら嬉しいです！プール遊びの写真はここでしか手に入りませんよー！

うみ組

8月もプール日和の日が続きましたね、子どもたちも毎日楽しんで遊んでいました！水がかかると嫌だった子が顔を水につけられるようになったり、5歳児が楽しむ飛び込みや水中ジャンケンを見て「やってみよう」と真似をして潜れるようになったりするのは異年齢保育の影響が出ていて面白いなと感じます。

台風一過から過ごしやすいい日に変わり、お散歩に出られることも増えてきました。まだ近場の公園に行くだけですが歩くペースが少しダウンしているなと感じているので、色々な公園に向かいながらこの公園では砂遊び、ここはかくれんぼなど子どもたちと一緒に計画して、楽しみながら戸外遊びに臨んでいきたいと思ひます！

ほし組

9月も暑い日が続くそうですね…！子ども達はプールに長く入ることができて嬉しそうです。潜ったり、顔をつけたりすることができる子が増えたなあと感じています。

もうすぐ夏祭りですね！ほし組はタイダイ染めした靴下とバスボム、5歳はタイダイTシャツと布草履を販売します。保護者の方々が準備する姿を見て子ども達もワクワクしているようです。

9月は涼しくなってきたら戸外遊びで歩行力や全身の筋力を伸ばしていきたいと思ひます。10月には運動会があります。3歳児は初めての運動会ですね！障害物やマットの技を磨いて、それぞれかっこいい姿を見せられたらいいと思ひます！

たいよう組

8月は毎日、プール日和で、プール遊びを思う存分楽しむことができました！色んな道具を使って浮いたり、くぐったりしながら、遊ぶことを楽しんでた、たいよう組です。4歳さんのプール教室では、水を怖がっている子が多い印象でしたが、顔に水がかかってもへっちゃらな子や顔を水に付けられる子が増え、嬉しく感じています。5歳児のプール教室は、浮かぶこと、呼吸(息継ぎ)をすること、キックをすることが上手になってきています。残り1ヶ月のプール教室ですが、楽しみながら泳ぐことに少しでも繋がるといいなと思っています。

9月はお散歩や障害物遊びなどを行いながら、からだをたくさん動かして遊びたいなと思っています。運動会やお泊り保育などこれから行事が盛りだくさんです！子どもも大人も体力をつけていきたいと思ひます!!



9月給食だより



食欲の秋の到来です！！日中は、まだまだ暑い日が続いて夏の終わりを感ぜられませんが、朝と夜は少しだけ過ごしやすくなって来ましたね。今年の夏は猛暑で野菜・果物・お米の生育があまりよくないみたいです。価格も高くなっていますが、保育園では積極的に旬の食べ物を取り入れて秋の味覚をみんなで堪能したいと思います。是非スーパーに買い物に行く際は、お子さんと旬の食材を探してみてください。



食材を五感で感じてみよう！！

食の五感とは？ 【視覚・味覚・嗅覚・触覚・聴覚】

（親子で一緒に食材に触れる機会を作りましょう！！）



【例】泥がついた（さつまいも）

洗う前、表面はぼこぼこ・ひげが生えています。しかし、皮をむくと、ベタベタとした手触りになり、白いでんぷんが出てきます、水にさらさないと黒くなります。ベタベタするのはさつまいもの『ヤラピン』という成分です。便を柔らかくしてくれる効果がありますが、手に付くとなかなか落ちませんが食器用洗剤などで洗うと落ちます。甘いさつまいもに多く含まれている証拠でもあります。

鍋に入れて蒸す・煮るなどすると、甘い良い香りがしてきて、ほっくりとした食感に変身します。

このように、たった一つの食材でも、子どもたちは実際に体感することで食への興味関心が深まり、食べ物がより美味しく感じられることでしょう。ご家庭でも、いろいろな食材に触れ、五感で感じる体験をしてみましょ！！

香りや食感・五感で楽しむ【鶏の金平ごはん（お茶碗4杯分）】

お米 2合
鶏モモ肉 100g
人参 60g
ごぼう 60g
白滝 1袋
ごま油 大さじ1
砂糖 8g
醤油 20g
みりん 6g
白ごま 適量



- ① ご飯を研いで炊く。（お好みの水分量で）
- ② 人参・ごぼうは薄めの半月に切りにし、白滝は1cmくらいに切っておく。
- ③ 白滝は下茹でしてザルにあげて水気を切っておく
- ④ ②と鶏モモ肉をごま油で炒めて、白ごま・砂糖・醤油・みりんを加え、炊いたごはんに混ぜ合わせる。

ごぼうの土の香りや、人参を炒めた時、生より甘くなり色が鮮やかになる様子や、炒め合わせている時の醤油の香ばしい香り、食べた時の食感など、このメニューは五感を感じるメニューになっています。ぜひご家庭でも触って作ってみてください。

給食室から

8月6日スイカ割を行いました！小さい子から大きい子まで順番に棒でスイカを叩きました。が、子どもたちの力ではなかなか割ることができず…。最後は先生が思い切り割ってくれました！大きなスイカを2個用意して、赤かと思いきや黄色のスイカだったときには子どもたちも驚きと喜びで可愛かったです。そのあとは職員含めて美味しく食べました。黄色いスイカの味はあんまり違いがわからなかったようです（笑）

9月になるとおいしい秋の味覚がたくさん登場します。食材から秋を感じてもらえると嬉しいです。



9月9日は『救急の日』です。救急とは、急なけがや体調不良の手当てをすることです。この機会にけがを防ぐために気を付けることをご家庭で話し合ってみてください。また、救急箱も要チェックです！

防災の日

9月1日は「防災の日」です。いざという時に備えて、ぜひ家族全員で確認をしてください。

〈非常時の持ち出し品の準備〉

リュックの中には非常時の持ち物を詰めておきましょう

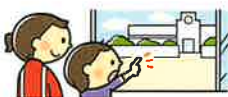
非常食はローリングストック法を活用しつつ上手に備蓄しましょう

非常食を実際に食べてみてアレルギーがないかも確認してみましょう



〈避難する場所〉

避難場所がどこなのか、そこまでの経路を確認しておきましょう



〈地震で倒れやすい物がないか〉

棚の上に置いてある物は下ろし、倒れそうな物などは固定するなどの工夫をしましょう



〈家族がはぐれた場合の連絡方法〉

はぐれた時の待ち合わせ場所や緊急連絡先はいつも身に付けるようにしましょう



救急の日

9月9日は救急の日です。おうちの中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。事故を防ぐために、確認しましょう。

- ・子どもの手の届く場所に置いてはいけない物（薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かい物など）
- ・踏み台になる物はベランダに置かない
- ・コンセントなどをいたずらできないようにする
- ・遊び食べに注意する（食べ物が喉に詰まることがある）
- ・浴室には子ども1人で勝手に入れないよう工夫する



「たかが蚊」とあなどらないで

赤ちゃんのころは蚊に刺されるとひどくはれていたのが、成長とともに、ちょっとふくれて、1～2時間ほどで治まるようになってきます。「これなら大丈夫」と思いたいところですが、子どもはかき壊して傷になることがあるので注意しましょう。



虫を寄せつけない工夫も大事

長そで、長ズボンで肌を覆う、虫よけを適切に使うなどで、蚊に刺されるのを防ぎます。

かき壊しから皮膚トラブルになることも

虫刺されをかいて皮膚に傷ができ、そこからばい菌が入り「とびひ」などの皮膚トラブルを起こすことがあります。かき壊しを防ぐためには、次のポイントに気をつけましょう。

かゆみをやわらげる

かゆみ止めを塗ったり、水で冷やしたりしてかゆみをやわらげます。

つめを切る

つめが伸びていると皮膚を傷つけます。短く切って、角はやすりなどで削ってあげましょう。